

議会報告会を開催しました



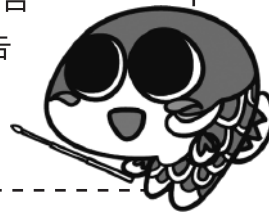
平成29年5月16日、18日、20日の3日間、市内9会場（サントピア・エスポワールおおたけ・安条集会所・玖波公民館・黒川集会所・総合市民会館・松ヶ原集会所・農林振興センター（栗谷）・阿多田島漁協）で、平成29年議会報告会を開催しました。

のべ110人の方にお越しいただき、議員からの議会報告の後、議会に関する様々なご意見、ご感想等をいただきました。

各会場の報告書とアンケートは、大竹市（市議会）のホームページに掲載しています。

報告会の内容

- 議会報告
 - ・平成29年度予算審査報告
 - ・3月定例会議案審査報告
 - ・質疑応答
- 意見交換



報告に関する 主な質疑

Q 農業委員について、今回の制度改正でどのように変わるのか。また、どのように委員は選出されるのか。

A 農業委員の選出方法が、従来の選挙制から、推薦・募集を行い市議会の同意を経て市長が任命する方法に変わる。農業委員9名、農地利用最適化推進委員2名で、委員会の委員等の定数は従来の11名と変わらない。

Q ふるさと納税に関する返礼品の出品方法は、どのようになればよいのか。

A 大竹市内の特産品・産業品等の掘り起しの観点から、地域の関連品に重点を置いて、市役所で公募している。



意見交換でのご意見等

Q 市内で分娩できなくなっている。議会の考えは。

A 諦めてはいない。機会をとらえて発言はしているが、産科医が減っている状況となっている。

県内で圏域に分け体制を整えており、J A総合病院の産科医を確保するため、補助金等の支援を行い、充実を図っている。

Q 白石・本町地区の雨水対策の進捗状況は。

A 排水路設置のための道路について検討が始められている。時間はかかると思われるが、重要課題として取り組んでいる。

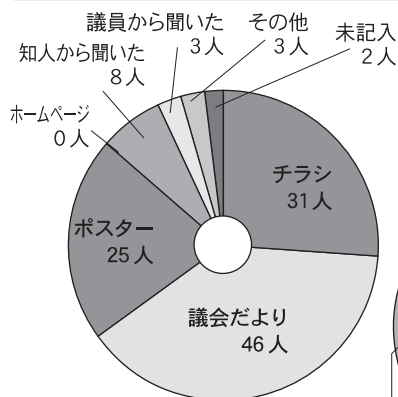
Q 空き家をうまく利用して、地域の活性化を図れないか。

A 現在、市では空家対策協議会を設置し、対応に取り組んでいる。対応が急がれるのは、特定空家の問題である。空き家の利活用について、空家バンク制度などがあるが、今後の課題として取り組んでいきたい。

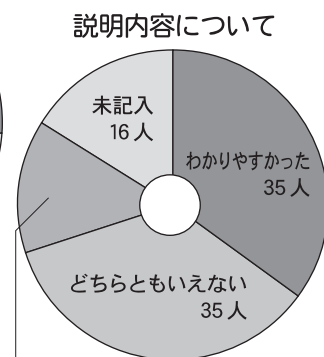
特定空家…そのまま放置すれば倒壊等の恐れのある状態など、周辺の生活環境を保全するために放置するべきではない状態の空き家のこと

アンケート結果

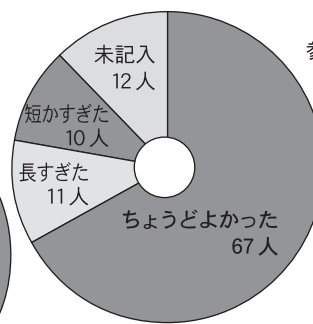
(回収数 100 枚)



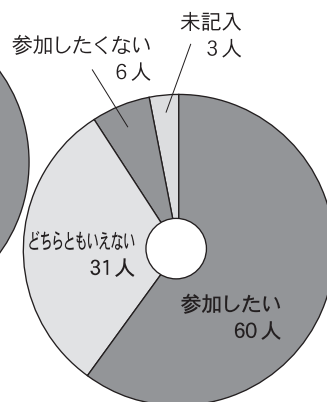
議会報告会をどのようにして
知りましたか。(複数回答含む)



説明内容について



開催時間について



今回のような報告会に、
また参加したいと思いますか。

ご意見・ご感想 (抜粋)

- 初めて参加しましたが、知らなかったことがわかりよかったですと思います。予算の事でも、あまり細かいことは関心がなかったですが、説明を聞きわかりやすかった。
- 住民参加者が少なく、質問者も限られていたので1時間30分でよかったと思います。
- 意見交換の時間が短い。
- 議員が何を考えているか少しは分かった。
- 質問事項については、前もって準備した方がよい。質疑応答のテーマについては、前もって決めた方がよい。
- 主な論点について、賛成討論・反対討論を言葉だけでなく文章にして欲しい。
- スライドが見にくすぎる。もっと画面を大きくするか、簡潔に。
- 若年層(40代まで)を参加させる方策を考えて欲しい。地方自治の原点である執行部と議会の関係確立を望む。
- 質疑応答も大変活発でした。議員さんからの説明もわかりやすかった。
- 議員は良く努力している。昔から見ればみな真面目である。議会報告はもう少し回数を増やして欲しい。

議会報告会の目的は、大竹市議会としての議会活動に関する情報を積極的に公開するとともに、市民の皆さまのご意見やお考えを把握し、今後の議会活動や市政運営に反映させるためのものです。



市民の皆さまからいただいた貴重な生の声は、議会に対する意見・要望については議会内で検討し、その他は執行部に報告させていただきます。

今後も、皆さまのご意見を生かし、より良い報告会、意見を聴く会にまいります。